

令和6年4月30日

横浜市立東希望が丘小学校 学校だより




東希小だより 5月号

「咲こう 輝こう マーガレットのように」

災害に備えて

副校長 栗田 朋子

青葉の美しい季節となりました。花壇に咲く色とりどりの花の美しさに、春の訪れを感じます。入学・進級した子どもたちも、間もなく一月経とうとしています。それぞれの学級に、子どもたちはようやく慣れ、緊張も解けてきたようで、友達や先生と楽しそうにふれあう姿を目にします。

4月は初めての避難訓練がありました。授業時間中の地震発災という設定です。新しい教室からどのような避難経路を通るのかを知ったり、冷静に判断行動して安全を確保したり避難の約束を確認したりすることがねらいです。職員も新たなメンバーで役割が変わり、事前に確認してこの訓練に臨んでいます。初めての避難訓練は、


さて、令和6年には、これまでに日本列島様々な場所で、たくさんの地震に見舞われています。消防庁で出している災害情報一覧によると、震度5弱以上の地震が7回ありました。震源地と震度は次のとおりです。1月1日能登半島地方を震源とする地震（最大震度7）、1月9日新潟県佐渡付近を震源とする地震（震度5弱）、3月15日福島県沖を震源とする地震（震度5弱）、3月21日茨城県南部を震源とする地震（震度5弱）、4月2日岩手県沿岸北部を震源とする地震（震度5弱）、4月8日大隅半島方沖を震源とする地震（震度5弱）、4月17日豊後水道を震源とする地震（震度6弱）です。災害はいつ何時やってくるかわからないものです。関東大震災から100年以上を経て、過去の震災記録をもとにすると、首都圏直下型地震も近い将来やってくると推測されています。

1月1日の能登半島地震では建物の倒壊や道路の亀裂、被災者の失望や悲しみを報道で目の当たりにした方も多いことと思います。実際にご親類やご友人が被災した方もいたことと思います。心よりお見舞い申し上げます。被災地の大変な状況に目を向けて心を寄せることは、大切なことです。一方で、子どもたちの心理的な配慮はもちろんですが、災害を知り、自分には何ができるのか、どんな準備が必要なのか、一人ひとりが実際に考えて行動することも大切です。

5月は引き渡し訓練があります。震度5強以上の地震の際の対応となります。学校では、いざという時に落ち着いてお子さんを保護者へ、確実に引き渡しができるよう、訓練していきます。保護者の皆さんも家に着くまでが訓練となります。周辺に危険な場所がないかなど、今一度お子さんと一緒に確認してみてください。